



## “旅する大家”の古民家カフェ「甘夏民家/雨二モマケズ」(前編)

文 清野由美 写真 猪俣博史  
2019年2月1日



[>> 写真特集はこちら](#)

鎌倉の長谷といえば、高德院の大仏さまが何といても有名だが、今日はそちらには行かず、山側の住宅街へ。創建710年、鎌倉で最も古いといわれる「甘縄神明宮」にいたる道は、表通りの喧噪がうそのように、清らかに静まり返っている。

境界は川端康成記念館や由緒ある洋館が点在する、鎌倉でも屈指の文化地区。そんな一画に、横山亨さん(45)・孫鎬廷(ソン・ホジョン)さん(44)夫妻が運営するシェアハウス「甘夏民家」と、週末だけのカフェ「雨二モマケズ」がある。舞台は、庭に甘夏が実る日本家屋だ。

晴れた週末のカフェには、陽光とともに、穏やかな時間が流れていた。その雰囲気、外国旅行で入った店で、ほっとひと息つく感じを思い出す。

「観光地・鎌倉の中で、まさにそのような場にしたいと開いています。グループではなく、ひとりかふたりで、ゆっくりと過ごしていただきたい。ですので、SNS全盛の時代に、できるだけひっそりとやっています」

そう笑う横山さんは、不動産会社「Safari B Company(サファリ・ビ・カンパニー)」の代表取締役。甘夏民家のほかに五つの物件を持つ“大家業”のプロだ。出身は山形県米沢市。植村直己さんら冒険家の生き方に刺激を受けて、高校卒業後から世界放浪の旅を繰り返した。インターネットが普及していない時代だったが、5年で回った国は数十カ国。旅が人生の一部、という思いは今も変わらず、「旅する大家」を名乗る。

20代後半で大手不動産会社に入社し、500軒以上の不動産売買と、1000軒以上のコンサルティングにかかわった。不動産業の面白さにハマると同時に、相続、破産、離婚など、家まつわる人生のリアルな場面もたくさん見た。そこから、「家って何だろう?」という根本的な疑問にとらわれるようになった。

「家を買えば幸せになれる、と企業は宣伝しますが、現実そんなうまくは行きません。そう思いながら、土地や家を売って続ける自分が、会社の奴隷のように思えることもありました。僕はもともと放浪志向がある人間です。世の中を縛っている資本主義的な価値観から、何とか抜け出して自立したい。土地や家も、『売ればいい』ではなく、『ここに住んで本当によかった』というもらえるもの売りたい。そのようなことを、真剣に考えるようになったのです」

とはいえ安定した会社員生活を捨てる決意は、なかなかつくものではない。その背中を押したのも、やはり旅だった。

「会社員時代の最後は、何のために生きているのか、わからなくなっていました。やっぱり旅の中に生きたい、と強く思うようになり、会社を辞めて、また世界放浪に出ることになったんです」

旅をはじめてから数カ月後、ノルウェーで出会ったコーヒーに衝撃を受け、その場でカフェを開くことを決意。帰国後に「出会った」古民家が「甘夏民家」だった。

「この家は今年で築80年になります。このような木造の民家が、鎌倉をはじめ、日本各地で取り壊され、姿を消していくことに、僕はかねてから心を痛めていました。出会った以上は、この建物を残したい。身の丈以上の投資でしたが、自分で買う覚悟を決め、そこから必死に編み出したのが、シェアハウス兼自宅兼カフェという仕組みだったのです」

シェアハウスの流行に乗って、儲けることが目的ではなかった。歴史ある民家を「暮らしながら守る」ことで、次の時代に引き継ぎたい。その一念のもとに、内装や庭の整備もみずから手がけ、2年をかけて形にした。

「甘夏民家」は現在、シェアハウス8室とカフェ「雨二モマケズ」、行政書士でもある孫さんと、横山さんのそれぞれのオフィス、夫妻が暮らす部屋と、多くの機能で成り立っている。リノベートでは防音、断熱に予算をかけ、共用、専用部分を問わず、主にヨーロッパのヴィンテージ家具や壁紙を使った。

明治・大正時代に書かれた夏目漱石の作品は、下宿屋を舞台にしたものが多い。「甘夏民家」は、いわば「現代の下宿屋」。そこに「建物文化の継承」という、横山さんと孫さんの理念が加わったことで、21世紀的なあり方になった。

(→後編に続きます。)

[>> 写真特集はこちら](#)

[>> 鎌倉から、ものがたり。バックナンバーはこちら](#)

### PROFILE

清野由美 (きよの・ゆみ)



平屋の注文住宅建てるなら

アルネットホーム

[PR]

シェア 161 ツイート list フックマーク 0 メール 印刷



この記事を気に入ったら「いいね!」しよう

いいね!

フォローする

### PROFILE

清野由美 (きよの・ゆみ)

### Pickup!

岩波書店の本9000冊が並ぶ「本喫茶」  
bookcafe

東京でスタジオを始める〜女帝のポーズ  
わたしの みつけかた

一緒に消しゴムハンコ、作りましょー  
よなよなハンコ

パリの街角にタイムスリップ サヴィニャック展

長谷の古民家下宿&カフェ「甘夏民家/雨二モマケズ」  
鎌倉から、ものがたり。

### PR 注目情報

200名以上に豪華賞品! 映画ねごとじいちゃん特別投稿CPペア観賞券や限定サイン本など!

第3回 働くババママ川柳 「仕事と子育て」川柳を募集中 大賞は賞金20万円とペア宿泊券

大人をはじめよう。田中将大選手が語る「大人とは」「忘れられない1球は」

### What's New

- > 橋本環奈、最初のお酒はドンペリ
- > 安藤サクラ&松坂慶子が豆まき
- > 三倉菜奈、結婚祝福に感謝
- > 木村拓哉、デリコにブーツ贈呈
- > 米倉涼子、イメージとは真逆の素顔

### Present & Information

「よなよな消しゴムハンコ」ワークショップに10名様ご招待



### Gallery >

サヴィニャック展 パリにかけたポスターの魔法  
gallery

誕生から“雪の妖精”になるまで「ひなエナガちゃん」  
gallery

レッドカーペットに華麗なモードが復活  
gallery

### Columns >

旅する大家の古民家下宿&カフェ  
鎌倉から、ものがたり。

一緒に消しゴムハンコ、作りましょー  
よなよなハンコ

お肉と大根がダブルでジュー〜。新食感の大根焼売  
料理家・冷水希三子の何食べたい?

自分のことは二の次。他人を優先してきた母に花束を  
花のない花屋

13歳上の夫と、DIYで終わらないあそびを  
東京の台所

行列のできるベトナム料理テイクアウト  
パリの外国ごはん

「毎日買ってくれる人がいます」駅前でのパンのリヤカー売り  
このパンがすごい!

2匹の猫が、愛する人を笑顔にしてくれる  
猫と暮らすニューヨーク

野村友里さん「離れるからこそ、見えること」  
野村友里×U.A 暮らしの音

コーヒーディレクター：山下敦子さん  
東京ではたらく

紹介したかった塩大福の話を一席うかがいましょうかね  
オトコの別腹

東京タワーとルーフバルコニーと眺望を条件に探したら…  
リノベーション・スタイル

蟹味噌の花  
クリトモのさかな道

冬季限定の「味噌らはめん」  
おんなのイケ麺

### &M >

木製サーフボード作りに福島の間で挑むタンス職人  
つくりびと

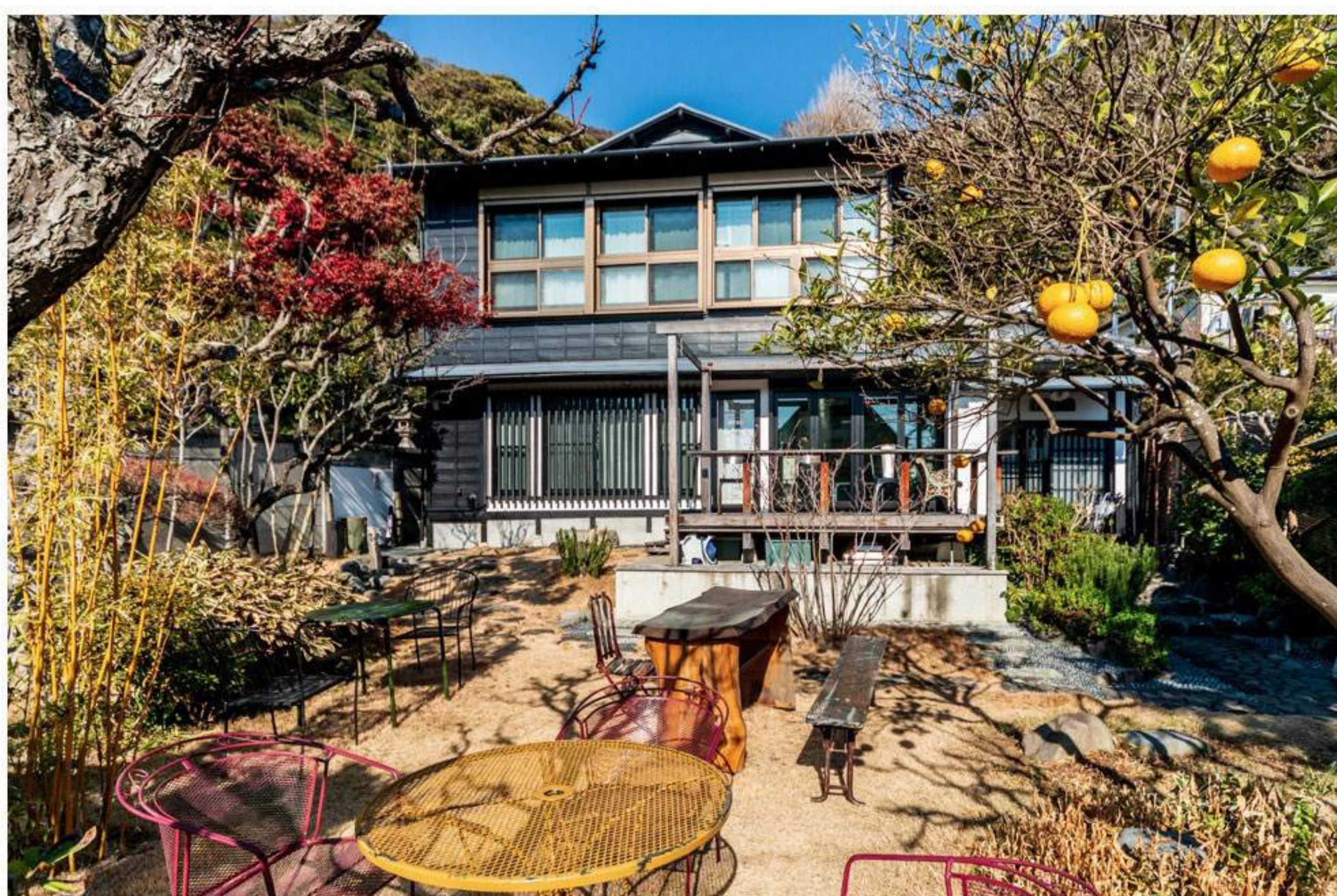
### &BAZAAR >

半世紀以上愛され続ける定番アイテム「無水鍋」  
男の調理道具

### &TRAVEL >

赤道へ向かうも土砂で道が…、再び12万円も世界を歩く  
クリックディーブ旅

## “旅する大家”の下宿屋&カフェ「甘夏民家/雨ニモマケズ」(前編)



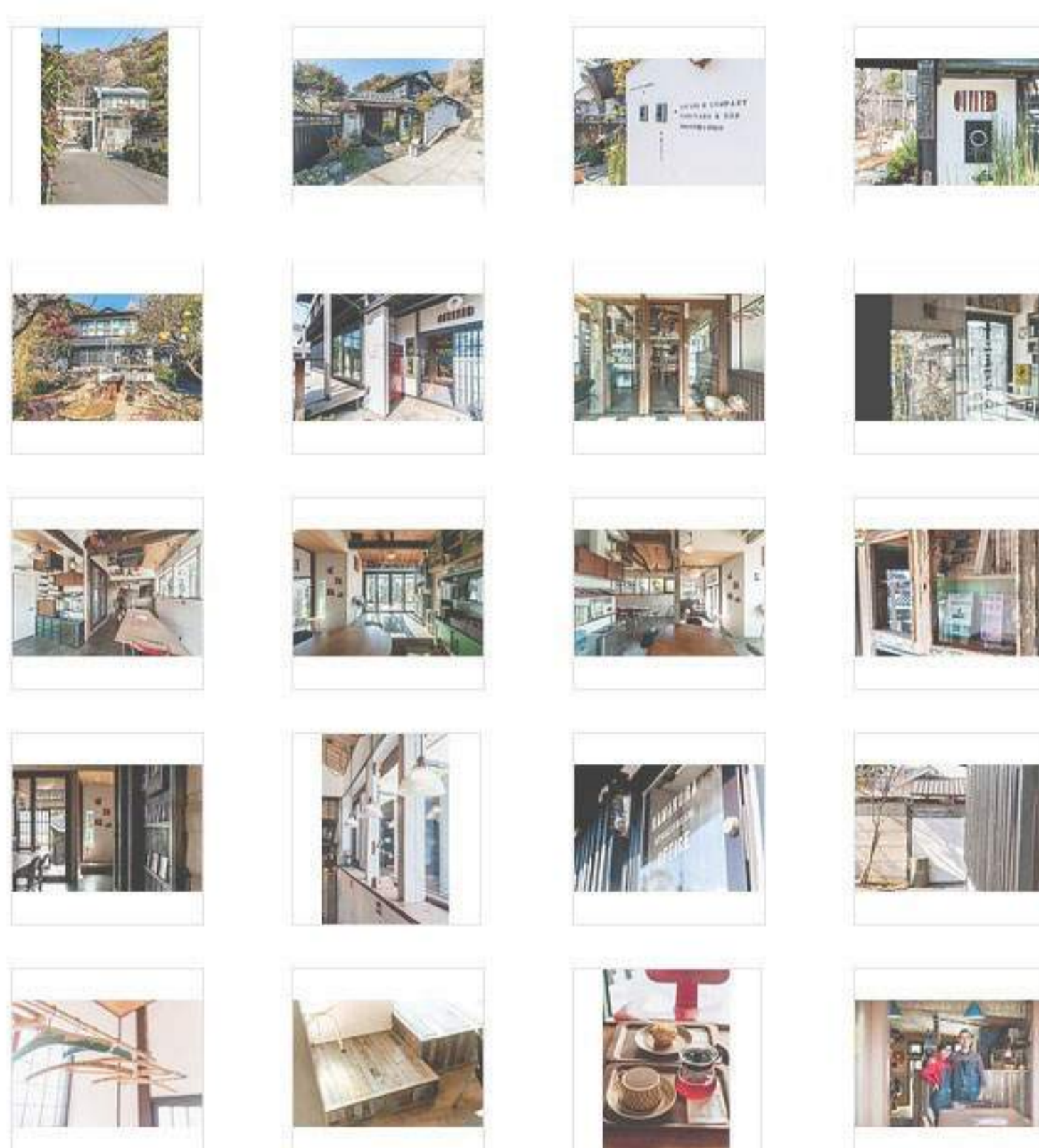
### 甘夏民家/雨ニモマケズ

神奈川県鎌倉市長谷1-11-35

<https://safaricompany.net/gallery/amanatsu/>

[>> 記事はこちら](#)

写真をクリックすると、大きな画像が表示されます。環境によっては表示に時間がかかる場合があります。



### Photo Gallery

